

多文化 Week

令和6年7月5日（金曜日）から11日（木曜日）までの1週間、新栄分教室は『多文化 Week』でした。1週間、どの教科でも、世界の国や地域について調べたりまとめたりします。体育では太極拳やブラジル体操に取り組んだり、古代オリンピックを再現したゲームに取り組んだりしました。

7月8日（月曜日）には、本校から何度も海外に行ったことのある先生を分教室にお招きして、様々な国や地域があること、それぞれに魅力的な文化があることを、たくさんの写真や見本とともに教わりました。

その日、分教室生が一番もりあがったのは、普段着ない衣装を実際に着てみる経験です。

日本の「ゆかた」や「はっぴ」、ハワイの「アロハシャツ」「パウスカート」、ベトナムの「アオザイ」、インドの「パンジャビ」…

生徒ひとりひとりが、着てみたい服、色や柄を選んで着てみました。

先生方も一緒に着てみました。

写真やインターネットの画面で見るよりずっと、ワクワクする、貴重な体験になりました。

